

入学時期：	4月生	学科：	上級行政科	コース：	2年	クラス	－
科目名：	地理・歴史(地理・日本史・世界史)					年次：	2年次
担当者：	田縁 美穂	単位：	5単位	授業時間：	75時間		

■授業概要・方法等

テキストを用いて講義形式で授業を行う。学生は単元終了ごとに各自で過去問題集に取り組み、その単元の問題を正しく解答できるようにする。また単元ごとに実施する小テスト（公務員試験と同形式）や誤答のやり直しのレポート、総合演習を通じて理解度を確認する。

■学習・教育目標及び到達目標

地理・歴史ともに、1年次に学習した内容を総復習し、より理解と知識を確実にする。とくに2年次では、東ヨーロッパ、西アジア地域の学習の際に、世界史で学習した中東戦争やイラン=イラク戦争、戦後の東欧諸国の内容を意識的に取り入れ、総合的に地理・歴史を理解する力を習得する。2年次の日本史では、学習した内容を政治史、文化史、外交史、教育史などの視点から整理し、総合問題に対応できる力を身につける。2年次の世界史では、戦後史や中国史、イスラム史、インド史などの学習内容を意識的に地理や日本史とも結びつけ、知識をより確実にする。

これらの学習を通じ、公務員試験大卒程度の地理・歴史の幅広い問題を正答できるようになる。

■成績評価方法および基準

地理	35%（小テストの総合点数 50%，やり直しレポート 50%）
日本史	30%（小テストの総合点数 50%，やり直しレポート 50%）
世界史	35%（小テストの総合点数 50%，やり直しレポート 50%）

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100～80	79～70	69～60	59～0

■教科書

【地理】

- 『地理テーマ別テキスト』（本校独自）
- 『上級地理 各国・地域別テキスト』（本校独自）
- 『上級地理 過去問題集・解答解説』（本校独自）
- 『地理統計要覧 最新版』（二宮書店）

【日本史】

- 『上級日本史テキスト』（本校独自）
- 『上級日本史過去問題集・解答解説』（本校独自）
- 『上級日本史 本日の復習』（本校独自）

【世界史】

『上級世界史テキスト』（本校独自）

『上級世界史過去問題集・解答解説』（本校独自）

『上級世界史 本日の復習』（本校独自）

■授業計画の内容

時間割上の科目名:【地理】

(4-7月 15時間)

時 数	内 容
1	ガイダンス, 気候の特色とグラフ
2	気候の特色とグラフ, 植生と土壌
3 ~ 5	ラテンアメリカの国々
6 ~ 7	東アジアの国々
8 ~ 10	東南アジア・南アジアの国々
11 ~ 13	ヨーロッパの国々
14 ~ 15	アフリカの国々

(8-10月 10時間)

時 数	内 容
16	世界と日本の水産業, 海流
17	世界の資源とエネルギー事情
18 ~ 20	西アジアの国々
21	北アメリカの国々
22	オセアニア・CISの国々
23	世界の山脈・海峡・河川・砂漠のまとめ
24	地形(扇状地, 三角州, リアス式海岸, フィヨルドなど)
25	世界の人口, 都市問題, 民族・宗教・言語について

時間割上の科目名:【日本史】

(4-7月 15時間)

時 数	内 容
1	ガイダンス, 江戸時代(幕府成立と統制策)
2 ~ 3	江戸時代(初期の外交, 文治政治への転換, 元禄の治, 産業・経済など)
4 ~ 5	江戸時代(正徳の治, 三大改革)
6 ~ 7	江戸時代(列強の接近, 開国, 幕末の動乱)
8 ~ 9	明治時代(新政府の政策)
10 ~ 11	明治時代(自由民権運動, 外交と条約改正)
12	明治時代(日清・日露戦争, 産業革命, 桂園時代)

13	大正時代（第1次世界大戦，国際協調時代，戦後恐慌）
14	昭和時代（金融恐慌，満州事変，日中戦争，第2次世界大戦）
15	政党政治の変遷

(8-10月 10時間)

時 数	内 容
16	戦後の日本（五大改革，朝鮮戦争，経済の動きなど）
17	戦後の日本（歴代内閣と出来事など），日朝関係史，日露関係史，琉球史
18	白鳳時代～奈良時代（律令政治の成立と崩壊，文化，外交など）
19 ~ 20	平安時代（律令政治の再建，摂関政治，院政，平氏政権，文化など）
21 ~ 22	鎌倉時代（幕府の成立，執権政治の展開，元寇，文化，鎌倉新仏教など）
23 ~ 24	室町時代（南北朝動乱，幕府の成立，日明貿易，土一揆，応仁の乱など）
25	戦国時代，織豊政権（政策，外交，文化など）

時間割上の科目名:【世界史】

(4-7月 15時間)

時 数	内 容
1	ガイダンス，イギリスの産業革命と19世紀の自由主義
2 ~ 3	各国の帝国主義（イギリス，フランス，ドイツ，ロシア，アメリカ）
4	第1次世界大戦と戦後処理，国際協調時代，
5	世界恐慌と各国の対策
6	ファシズムの台頭，第2次世界大戦の勃発と終結
7 ~ 8	アメリカ史（独立戦争と19世紀の発展）
9 ~ 10	戦後の社会（アジア各国の独立について）
11 ~ 12	戦後の社会（冷戦構造の確立と，戦後の米ソの動き）
13 ~ 14	中国史（清王朝の成立～辛亥革命）
15	中国史（国民党と共産党との対立，戦後の中国社会）

(8-10月 10時間)

時 数	内 容
16 ~ 18	中国史（古代～唐王朝）
19 ~ 21	中国史（宋～明王朝）
22 ~ 23	フランス史（フランス革命，ナポレオンの帝政，ウィーン体制）
24	19世紀の欧米諸国のまとめ，イスラム史（イスラム教の興りと発展）
25	インド史（仏教誕生，ムガル帝国の興亡，セポイの反乱，独立運動）

■履修にあたっての注意事項

予習は必要ありません。復習をしっかり行い、授業の進行に合わせて過去問題に取り組み、ポイントを掴みましょう。

■その他